



歯科用支台築造材料
i-TFCシステム (管理医療機器)
 医療機器認証番号 21800BZZ10135000

i-TFCシステム 光ファイバーポスト & レジンセット

コアレジン (A2)	1本 (3.5g)
ポストレジン	1本 (2.6g)
光ファイバーポスト (0.9mmφ × 90mm)	1本
光ファイバーポスト (1.1mmφ × 90mm)	1本
光ファイバーポスト (1.3mmφ × 90mm)	1本
スリーブ (2.0mmφ × 50mm)	1本
20Gニードルスーパーロング	5本 (ニードルキャップ(グレー)1個付き)

i-TFCシステムのスターターセットです。
 すべてのバリエーションの光ファイバーポスト
 が1本ずつ入っており、お買い求めやすくな
 っております。
 1根あたり15mmとして、合計18根分使用で
 きます。



i-TFCシステム 直接法セット

ボンド	1本 (1mL)
ボンドブラシ	1ケース (20本)
プラスチックダッペン	5枚
コアレジン (A2)	1本 (3.5g)
ポストレジン	1本 (2.6g)
光ファイバーポスト (0.9mmφ × 90mm)	1本
光ファイバーポスト (1.1mmφ × 90mm)	1本
光ファイバーポスト (1.3mmφ × 90mm)	1本
スリーブ (2.0mmφ × 50mm)	1本
20Gニードルスーパーロング	5本 (ニードルキャップ(グレー)1個付き)

光ファイバーポスト&レジンセットに約20回分
 のi-TFCボンドを組み込んだ、直接法用スター
 ターセットです。



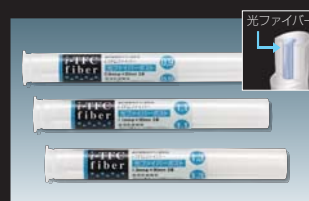
歯科用象牙質接着材
i-TFCボンド (管理医療機器)
 医療機器認証番号 223AFBZX00158000

i-TFCボンド セット

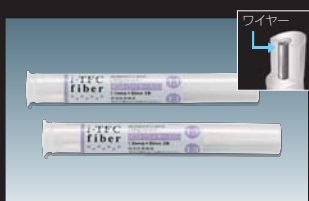
ボンド	1本 (3mL)
ボンドブラシ	1ケース (60本)
プラスチックダッペン	5枚

i-TFCシステム専用の1液性デュアルキュア型
 セルフエッチングボンドです。

関連単品



歯科根管用ポスト成形品
**i-TFCファイバー
 光ファイバーポスト**
 0.9mmφ × 90mm 3本入り
 1.1mmφ × 90mm 3本入り
 1.3mmφ × 90mm 3本入り



歯科根管用ポスト成形品
**i-TFCファイバー
 ポスト(ワイヤー入り)**
 1.1mmφ × 90mm 3本入り
 1.3mmφ × 90mm 3本入り



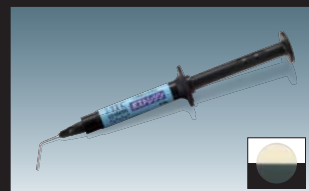
歯科根管用ポスト成形品
**i-TFCファイバー
 スリーブ**
 2.0mmφ × 50mm 3本入り



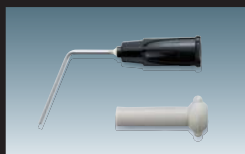
歯科用象牙質接着材
**i-TFCボンド
 ボンド**
 3mL



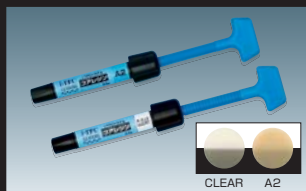
歯科用象牙質接着材
**i-TFCボンド
 ボンドブラシ**
 60本



歯科用支台築造材料
**i-TFCシステム
 ポストレジン**
 2.6g



20Gニードルスーパーロング
 20本 (ニードルキャップ(グレー)1個付き)



歯科用支台築造材料
**i-TFCシステム
 コアレジン**
 3.5g 各色 (A2/CLEAR)

関連製品

レジン/分離材
プライムセップ

石膏模型用レジン
 分離材です。



支台築造用ファイバーポスト・コア
i-TFCシステム



直接法用1液性デュアルキュア型
 セルフエッチングボンド
「i-TFCボンド」登場!

歯科用支台築造材料 i-TFCシステム (管理医療機器) 医療機器認証番号 21800BZZ10135000 歯科根管用ポスト成形品 i-TFCファイバー (管理医療機器) 医療機器認証番号 220AFBZX00225000 歯科用象牙質接着材 i-TFCボンド (管理医療機器) 医療機器認証番号 223AFBZX00158000

■ご使用に際しては、必ず製品添付の「添付文書」をお読みの上、正しくお使いください。 ■製品の仕様、デザインにつきましては予告なく変更になることがあります。
 ■掲載の色調は印刷のため実物とは異なります。 ■標準価格・表示記載は2012年2月21日現在のものです。価格に消費税は含まれておりません。

■資料請求・お問い合わせ先

サンメディカル株式会社

本 社 / 〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2 ☎ 077(582)9980

フリーダイヤル 0120-418-303 (FAX共通) 電話受付時間 月～金(祝日を除く) 午前9:00～午後5:30
 ホームページ <http://www.sunmedical.co.jp>

サンメディカルの ファイバーポストシステムがさらに進化

in-situ Treatment Filling and Core System

i-TFCシステムに専用ボンド登場

i-TFCシステムに直接法用ボンディング材「i-TFCボンド」が登場しました。

直接法は「i-TFCボンド」、間接法は「スーパーボンド」をご使用いただくことで、より強力な接着システムを実現できます。

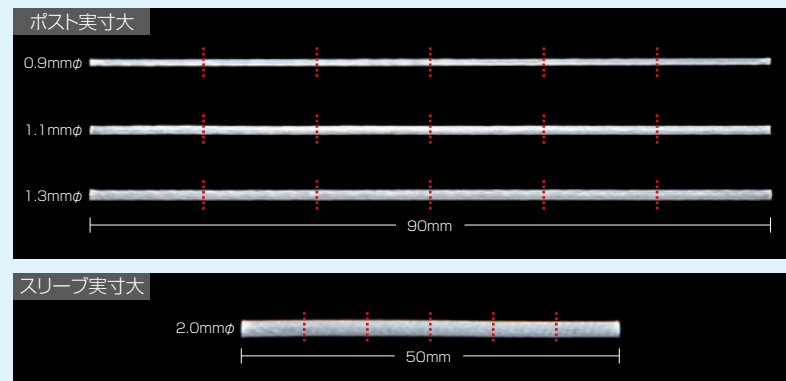
使いやすさと理工学的特性を兼ね備えた支台築造システムです。

光ファイバーが入った光透過性の高いファイバーポスト

光ファイバーポスト 特許取得済

ポストの中心に光ファイバーが入っており深い根管の奥まで光を通すことができます。

そのため**根管深部のレジン**までより確実に重合硬化できます。



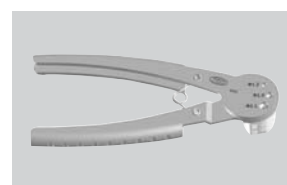
●優れた光透過性

各種光照射器に対応しており、直接法と間接法どちらにもご使用いただけます。

直接法				
機種	LED*	キセノン	ハロゲン 低出力	ハロゲン 高出力
照射時間(秒)	30	6	40	30
硬化深度(mm)	15	15	15	15

※600mW/cm²以上

間接法 (技工用光重合器の場合)		
機種	キセノン	ハロゲン
照射時間(秒)	180	180
硬化深度(mm)	12	12

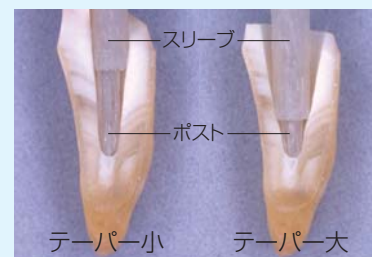


ポスト・スリーブの切断には、YDM社の「ファイバーカッター」が便利です。

ポスト補強用チューブ状ガラスファイバー

スリーブ 特許取得済

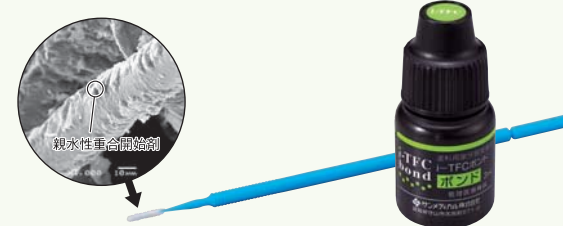
ポストを補強するチューブ状のガラスファイバーです。ポストとの併用により耐久性が向上し、根管壁が薄い歯根やフェルールに不安が残る場合に補強効果が期待できます。



new

i-TFCシステム専用1液性デュアルキュア型セルフエッチングボンド

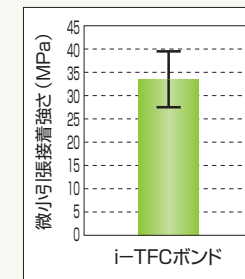
i-TFCボンド 特許取得済



i-TFCシステム専用の直接法用セルフエッチングボンドです。「ボンドブラシ」には親水性重合開始剤が含まれており、光の届きにくい湿潤な根管内においても「ボンド」を重合硬化させることができ、安定した接着力が得られます。



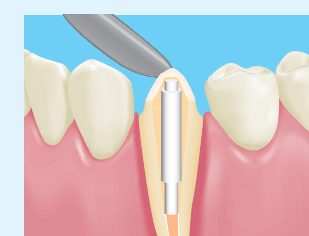
i-TFCボンドは光照射を必要としません。ポストレジンの光重合の際にボンドとポストレジンが一体となって重合硬化します(ボンド+レジン層)。これにより最終的にボンド層の被膜は5~10μmの薄膜になります。



微小引張接着強度(MPa)
(37℃24hr水中浸漬)

ペーストタイプのコア用光重合型レジン

コアレジン

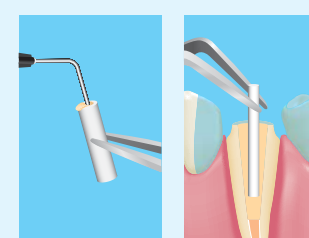


レジン充填器で付形できるため、研磨時間を短縮できます。

コア部作製に用いるペーストタイプの光重合型コンポジットレジンです。ヘラ離れが良く、付形した形状をしっかり保ちます。光透過性の高いクリア色と歯冠色のA2をラインナップしております。X線造影性は対アルミ300%です。

フロータイプのポスト用光重合型レジン

ポストレジン



光透過性が高いクリア色です。

フロータイプで根管やスリーブに流し込みやすく気泡の混入を防止できます。

光重合型レジンのため余裕をもってポストやスリーブの位置を調節できます。

使いやすさを追求した新ニードル!



20Gニードルスーパーロング

ポスト、スリーブと馴染みが良い光重合型フロアブルレジンです。新ニードル「20Gニードルスーパーロング」の採用により、深い根管にも流し込みやすくなりました。X線造影性は対アルミ170%です。

幅広い症例に適用できる独自の支台築造システムが「破折」を防ぐ！

操作ステップ 【間接法】

0.9mmφの光ファイバーポストを用いた操作ステップ



光ファイバーポストを試適後に切断。



石膏模型用レジン分離材プライムセップを塗布。



ポスト孔内にポストレジンを填入。



光ファイバーポスト挿入。



頭頂部以外をポストレジンで覆った後に光照射。



コアレジンを築盛。



光照射後にコア部を形態修正。

直接法

光ファイバーポスト(1.3mmφ)とi-TFCボンドを用いた症例

i-TFCボンドは2液混和の必要がなく、塗布後の光照射を行わずに支台築造できるため操作性に優れます。
さらに「光ファイバーポスト」と「ポストレジン」の併用で、より確実な支台築造が可能です。



築造窩洞形成後の凹。



光ファイバーポストを試適。



i-TFCボンドを塗布。



i-TFCボンドを乾燥(光照射の必要はありません)。



ポストレジン进行填入して光ファイバーポストを挿入後に光照射。



コアレジンを築盛後に支台歯形成。

間接法

光ファイバーポスト(1.3mmφ)とスリーブを用いた症例

光重合の「ポストレジン」の併用は、操作時間の面で技工サイドにもメリットがあります。
根管への接着は信頼性の高い「スーパーボンド」がおすすめです。



築造窩洞形成後の凹。



アンダーカットをワックスでブロックアウト後にプライムセップを塗布。



ポスト孔内にポストレジン进行填入。



ポストレジンでスリーブと光ファイバーポストを覆ってから光照射(コアレジンとの接着性が向上します)。



コアレジンを築盛後にコア部の形態修正。



完成した築造体をスーパーボンドでセット。

i-TFCシステムの優れた特長

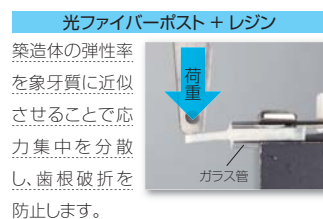
ファイバーポストとスリーブの組み合わせにより、様々な根管に対応でき、歯根破折やポスト体の破折を未然に防ぎます。

また、再根管治療も容易に行えます。

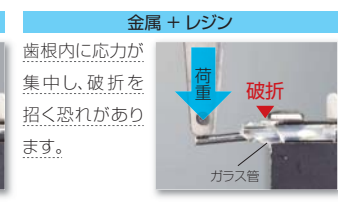


歯根破折の防止

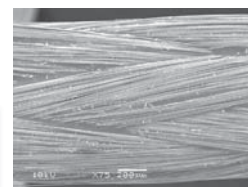
モデル実験 歯根に見立てたガラス管にレジンと光ファイバーポストまたは金属を挿入し、それぞれに荷重をかけました。



ガラス管



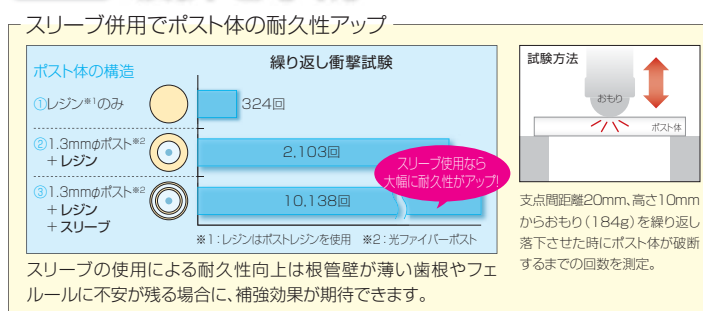
ガラス管



ポスト拡大写真
グラスファイバーを3次的に編み込むことで、レジンとの馴染みが良く、ねじれに強くなっています。

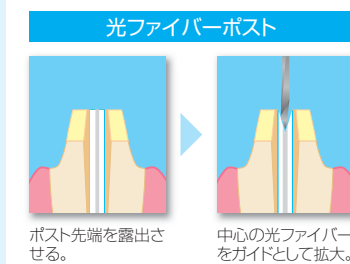


スリーブの併用でポスト体の破折を予防

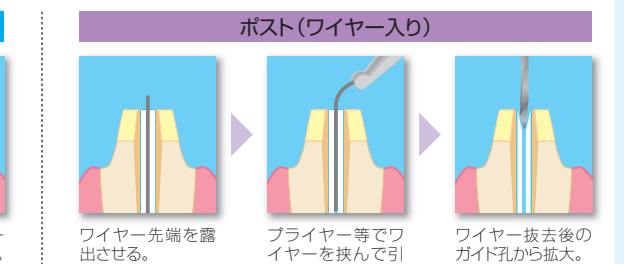


再根管治療が容易

光ファイバーポストは中心の光ファイバー部分が柔らかいため、そのまま拡大形成時のガイドになります。
ポスト(ワイヤー入り)はワイヤーを引き抜くことでガイド孔を付与できます。



ポスト先端を露出させる。



ワイヤー先端を露出させる。